



## 5/1から学級編制と指導体制の一部変更！

詳細については本日配布の全保護者宛の文書でお知らせしますが、4月中の転出入・退学に伴い、5/1（授業日としては5/7）からB部門高等部が1学級減となります。このことに伴い、B部門中学部・高等部で一部教員の配置変更を行いました。またS部門高等部では、4月中に生じた学級増に伴い新採教員2名の配置を予定していましたが、これに代えてB部門からの教員2名をここに配置しました。校内の事を熟知し、肢体不自由教育の指導経験豊富な教員です。御安心ください。

## バス・クランク始動 ⇒ 駐車場整備スタート！

4月下旬から5月中の下校後の時間帯を利用して、バス・クランクの指揮の下、段階的に整備を進めていきます。これは、「必要な方が駐停車しやすく！」を目的としています。より多くの車が利用できるように、駐車ライン表示、進行方向表示、スロープのセンターライン表示による双方向利用などを順次進めていきます。目的や利用形態、駐車許可条件により駐停車場所も定めます。

皆様が気持ちよく利用できますように、今後お伝えする利用ルールを遵守してくださるようお願いいたします。

## 「保護者控室」の利用についてのお願い

保護者控室は、特別支援学校の設計時に認められている特別支援学校だからこそその校内施設です。お子様の障害や病状・健康状態によって学校待機や付添いが必要な保護者の方の待機・休憩の利用も想定されていることです。

PTAの会合や保護者間の打ち合わせや談話等にもよく活用される場でもありますが、保護者の待機・休憩の場としての機能が基盤であることを皆様が共通理解した上で、協力し合って御活用ください。

## 5/7(火) 医療的ケアに関する保護者会を開催！

毎年度当初に行っている「医療的ケアに関する保護者会」及び「申請手続きに関する説明会」を連休明けの7日(火)に開催します。(S部門保護者宛に開催案内を配布済です。)

## 本年度の「光明学園」の学校経営計画について

学校経営計画とは、校長と教職員が一丸となって、本校の教育の何をどのように充実させていくのかを具体的に示したマニフェスト=約束です。以下にその概略をまとめました。(確定版を本校ホームページに掲載しました。) 開校して3年目の本校にとって、今年度は学園構築期の最後の年度となります。

### KOMEI-GAKUEN Bright hopes 31&1

#### 平成31年度光明学園 学校経営計画の概略

#### 特別重点 魅力ある学園教育を創出します！

- ◆完成する新西棟と既存の現A棟の新たな供用開始に向け、周到に準備し、円滑に移行します。
- ◆併置化の良さを生み出す教育活動「全校美術表彰」「全校書道表彰」を継続し、良き伝統として定着させます。
- ◆学園の一体感を醸成するために、学園生向の開校2周年記念音楽会や読み聞かせ会等の特別プログラムや保護者等向け「母体校の歴史」を学ぶ会、松原校舎80周年記念の「地域に感謝する会」を行います。
- ◆信頼の基盤となる教職員の接遇向上（服装・案内・電話・応答・相談）に関する研修を行います。

#### 特別重点 専門性のある人材を活用します！

- ◆S部門：学習指導アドバイザーによる継続的な授業者支援や専門家を積極活用した指導改善を進めます。
- ◆B部門：専門家を招聘し、学園生への心理面の支援に関するスキルアップを図ります。
- ◆B部門：<そよかぜ分教室> 外部人材を活用した入院学園生の余暇のQOL向上を目指した支援を進めます。

#### 特別重点 指定事業推進と来年度準備をしていきます！

- ◆専用通学車両、人工呼吸器ケア、在宅訪問の分身ロボット活用を積極的に推進します。
- ◆学園構築期3年間を踏まえ、令和2年度の教育課程の開発と実施準備をします。

#### 最重要 授業力の一層の向上を図ります！

- ◆授業者支援会議で得たノウハウを蓄積し、改善策の共有と活用を図ります！
- ◆専門家・指導教諭等を人材活用した指導実技型授業力向上研修を今年度も継続します。
- ◆指導に関する説明力の向上を図るために、授業参観ガイド作成と事前配布、読み手の学園生向け通知表の工夫を継続します。
- ◆教材作成アドバイザーを活用した「教材の創意工夫」を定着させるとともに、「教材を活用した指導の充実」ポスター発表展を行い、プレゼン力を鍛えます。

### **最重点** 特色ある教育を推進します！

- ◆両部門：自ら学ぶ意欲のある学園生に対し、補習（検定挑戦、PC研修）の機会を設けます。
- ◆両部門：将来の生活を見据えた社会資源や就労・進学情報に関する見学機会を提供します。
- ◆両部門：分身ロボットやタブレット型端末活用・プログラミング学習等も含め、ICT教育を進めます。
- ◆両部門：読書活動の推進に繋がる図書環境整備や協力校の図書館活用を進めます。
- ◆両部門：都指定「オリ・パラアワード校」として日本の伝統・文化を理解する実践を進めます。

### **最重点** 安心の生活指導体制を構築します！

- ◆2校舎体制時の安全な施設利用ルールを確立します。
- ◆いじめ根絶・体罰防止・自殺防止のために、校内状況をよく把握し、予防対策を積極的に展開します。
- ◆合同避難訓練や宿泊防災訓練を工夫しその取組を発信するとともに、地域との災害時相互協力関係（地域防災訓練等への協力）を維持・発展させます。
- ◆万一の事故を教訓とした再発防止策（保護者への事故再現と説明、再発防止訓練）を徹底します。
- ◆バス・クラークの配置を生かして、通学支援（スクールバス・専用車両等の安全運行、寄宿舎生の通学・帰省・帰舎の安全）を進めます。
- ◆寄宿舎生の下校時や休業日の生活充実（外部施設の利用や外部人材を活用した活動等を含む）を図ります。

### **最重点** 安心安全な保健・給食提供体制を構築します！

- ◆9月からの本校2校舎体制に即した保健・緊急対応システムを構築します。
- ◆西棟新厨房が円滑に運用開始できるように準備を進めるとともに、新設備に応じた安全で美味しい給食提供

できるようにします。

- ◆都規定を踏まえた医療的ケア体制を構築して、的確で安全に実施します。
- ◆専用通学車両運行事業と呼吸器管理モデル事業を的確に実施し、他校への普及に向けて成果を発信します。
- ◆B部門：専門医等と連携した精神面への支援及び相談機能の向上を図ります。（心理士等による研修導入等）
- ◆アレルギー事故防止のための教職員研修を継続します。
- ◆摂食機能に応じた形態食の提供と個に応じた摂食指導を推進します。

### **最重点** 進路指導や地域支援を一層充実させます！

- ◆B部門高等部の良さが伝わる募集対策を工夫します。
- ◆一人一人の夢や希望を生かし、本人の特性や良さを生かせる進路指導を進めます。
- ◆卒業支援（卒業生の自立支援の為に校内販売機会提供や卒業情報の還流、同窓会運営協力）を推進します。
- ◆専門家を人材活用した保護者支援「言語・文字・数の獲得に向かう力を育てる学習会」を継続します。
- ◆学校PTA及び各種別の広域PTA（全国・ブロック・都組織）活動に対し、学校として全面協力します。

### **最重点** 安全で魅力ある学校・職場環境を創出します！

- ◆時間外勤務の大幅な縮減を図り、時間外勤務45時間／月を超える教職員を解消します。
- ◆産業医を活用した教職員の個別健康相談を定例化します。（初転任、時間外大幅超過、復帰、希望の教職員）
- ◆校内を美化し、働きやすい執務環境を整備（職員室等の移転と環境改善、2校舎間連絡体制）します。
- ◆リフレッシュできる環境を整えます。（出張販売店等のリフレッシュ資源の充実）

### **研究目標** 学園教育の良さを発見・開発・発信します！

- ◆S部門：学習指導アドバイザーを活用した認知を高める基礎学力向上の実践研究と成果発信
- ◆S部門：医療的ケアに関する指定事業等の成果発信
- ◆S部門：授業者支援会議で得た改善ノウハウを基にした授業改善ハンドブックの作成・発信
- ◆両部門：訪問教育や病院内教育での分身ロボットの活用研究等も含めたICT教育の推進・発信

◎※外部専門家評価や保護者・学園生評価で達成状況を検証していきます。御協力ください。

校長 田村康二朗

### お知らせ：フェアキャストの利用を開始します。

学校からの連絡網はフェアキャストに一本化します。本学園では、学校の緊急連絡ツールとしてまちコミメールを活用して参りました。4月からのフェアキャストの導入に伴い、まちコミメールの利用を停止いたします。

利用開始日：令和元年5月7日（火）

まだ登録していない方が若干います。個別にお知らせを配布しておりますので、まだ登録されていない方は御登録をお願いいたします。

### お知らせ：伝言ダイヤル訓練を実施します。

大災害が起こった場合、電話やメールがつながりにくくなります。本校では、そうした場合の対応として、伝言ダイヤルの利用訓練を行っています。災害時には学校から必要に応じて、情報を配信します。詳しくは、本日配布いたします、「伝言ダイヤル訓練のお知らせ」を御参照ください。

平成31年度の実施日

令和元年5月15日（水）午前10時から午後3時  
令和2年1月15日（水）午前10時から午後3時

## 4月19日（金） 離任式が行われました。

3月に光明学園を離任した先生方をお迎えして、離任式が行われました。離任式に先立ち、離任式の意義について、校長先生から講話がありました。

来校した3人の先生方からは、新たに赴任した学校の様子や光明学園での思い出のお話がありました。

その後、両部門の生徒より、御礼の言葉を伝えました。これまで行った学習や舎での生活の中でたくさん話した思い出などを交えて、感謝の言葉を述べました。

最後に、校歌を歌い、先生方をお送りしました。

退場の場面では、久しぶりに会う先生を囲んで別れを惜しむ姿が見られました。

（大山 衣絵）



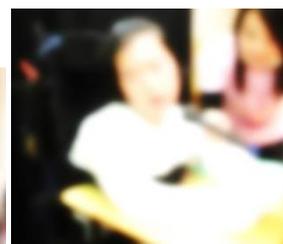
## S 部門 「1年生を迎える会」 高等部

4月22日(月)、S部門高等部で1年生を迎える会を行いました。

初めに2年生と3年生が工夫を凝らした出し物を披露しました。2年生からは、全員で流行のお笑い芸人のネタを披露するなど、明るく楽しくユーモアを交えながら高等部の魅力をPRしていきました。3年生は、流行のお笑い芸人に変装してコントをしたり、全員で仮装をしてUSAの歌とダンスを披露したりと、非常に盛り上がりました。

その後に、1年生17名がそれぞれ高等部の抱負を述べながら自己紹介をしました。1年生の皆さんが早く高等部の生活に慣れ、楽しく充実した毎日が送れることを願っています。

(S高：松井裕記)



## S・B 部門 「新入生を迎える会」 中学部

4月23日(火)2時間目に、S・B部門合同の新入生を迎える会がありました。当日は、拍手で新入生を迎え、それぞれの学年や部門で準備した出し物を発表しました。最後は全員で「気球に乗ってどこまでも」を歌いました。

S部門中学部2年生は、「GAKUEN サンバ」を発表しました。3年生は、「ダイナミック琉球」に合わせエイサー踊りを発表しました。みんなを巻き込んでのエイサー踊りは、会場全体が一体となり盛り上がりました。B部門中学部は、男性パートと女性パートに別れて、「夢の世界を」を歌いました。

1年生からは一人ずつの紹介と好きなことや得意なことの発表がありました。

新入生歓迎会を通して、好きなことが一緒だったり、新しく知ることがあったりと改めて新しい仲間に出会えたことを実感し嬉しく感じる会でした。

(B中：田中幸子)



## S 部門 「1年生～しゅっぱーつ！」

## 小学部

今年度1年生は16名入学しました。入学式では、体育館で初めての呼名でしたが、みんな元気な返事ができ、初日から頼もしい姿を見せていました。それから3週間、ドキドキしながらも、毎日にぎやかな学校生活を送っています。

初めて会う友達、先生、授業、給食・・・いろいろなこと、新しい発見に、目をキラキラさせています。

光明学園には頼もしい先輩がたくさんいます。隣の教室の2年生から、「1年生を迎える会」の招待状をもらいました。手をつないで歌ったり、



一緒にすべり台やハンモックで遊んだり、5年生とは、長縄跳びをしたりしました。お兄さんお姉さんの優しさに触れ、安心感とともに、期待感に胸をふくらませています。

4月は主に学校探検をしました。先生や友達と学校をまわり、楽しい所を見つけています。みなさんの教室の前も通るかもしれないので、ぜひかわい

い1年生に声をかけてくださいね。

子ども達を、安心感で包み込みながら、背中を押して、一緒に楽しい学校生活をつくっていきたいと思います。

「1年生～  
しゅっぱ～つ!!!」  
(S小：菊池 美香)



## 4月25日(木) 書籍の贈呈式が行われました。

東京山の手ロータリークラブの皆様より、書籍の寄贈があり、贈呈式が行われました。「子どもたちの興味・関心を広げることに役立ててください。」とのご挨拶をいただき、校長と本校PTA会長から感謝を伝えました。

読書や調べもの学習、そして読み聞かせができるたくさんの書籍を寄贈していただきました。



寄贈された書籍は、本校校舎とそよ風分教室に置いてあります。自由に閲覧ができますのでどうぞ手に取ってみてください。